

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

北海道大樹町

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	1億2270万円
うち令和7年度 交付決定額	1億0112万円 (82%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	2159万円 (18%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆大樹町プレミアム商品券発行事業 事業費：5,139万円 ※食料品特別加算を活用

食料品等の物価高騰に伴い。町内における消費の喚起、下支えを通じた生活者支援及び地域経済の好循環のため、プレミアム商品券を発行する。

◆小中学校給食費減免事業 事業費：266万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰に伴う子育て世帯の負担権限を図るため、令和7年度給食費のうち、2期分（9期・10期）を減免する。（公的扶助者及び教職員を除く）

◆大樹町水道基本料金免除事業（R8.1～R8.6分） 事業費：4,439万円

物価高騰の影響を受けている事業者・町民の負担等の負担を軽減するため、令和8年1月から令和8年6月までの6か月間、水道基本料金を免除するとともに、「自家水」利用者に対して「家事用」区分の水道基本料金相当額を給付して、生活支援を行うことを目的とする。

◆家庭用省エネ機器購入補助金 事業費：500万円

物価高騰の影響を受けている事業者・町民の負担等の負担を軽減するため、令和8年1月から令和8年6月までの6か月間、水道基本料金を免除するとともに、「自家水」利用者に対して「家事用」区分の水道基本料金相当額を給付して、生活支援を行うことを目的とする。

事業者支援

◆水産業物価高騰対策緊急支援事業 事業費：527万円

エネルギーや資材等の物価高騰により、水産物の加工・流通に対して多大な影響を受けている大樹漁業協同組合に対して支援を行い、当町の水産業を活力ある産業として発展させる。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定